

愛知県・市町村人口問題対策検討会議  
第2回地域交通確保ワーキンググループ  
議事概要

日時 令和6年8月29日（木）  
午前10時30分から正午まで  
場所 Web形式

<概要>

- 前回の議論を踏まえ、以下の3つの観点について議論を深めた。

観点1：幹線軸の交通の維持・充実

観点2：地域内交通のモード最適化、交通空白地解消

観点3：担い手の確保

<主な意見>

- ・ 市内の交通だけでは生活圏を守れないことから、複数市町村にまたがる交通が重要
  - ・ 交通空白地等で新しい取組を実施する際には、地域の関係者との調整が重要。住民の公共交通に関する理解を高める施策は効果的。
  - ・ 本県に移住してもらい、地域公共交通を支える人材として活躍していただければ、人口減少対策にもつながる。
- 今後は、第3回WGに向けて、市町村と連携しながら更なる検討を進めていく。

<参考：地域交通確保WGの参画市町村>

構成員	岡崎市、豊田市、西尾市、新城市、田原市、愛西市、南知多町、美浜町、設楽町、東栄町、豊根村
オブザーバー	半田市、津島市、刈谷市、安城市、蒲郡市、常滑市、小牧市、東海市、大府市、知多市、高浜市、知立市、清須市、あま市、東郷町、豊山町、大治町、蟹江町、阿久比町、東浦町、武豊町、幸田町